

令和7年度 伊賀市中学生議会 アンケート結果（中学生分）

【開催日】 令和8年1月21日（水）午後1時30分から午後4時

【場 所】 伊賀市役所5階議場

【テーマ】 「こんな伊賀市にしたい！私たちがつくる未来」

【回答者】 中学生議長、中学生議員

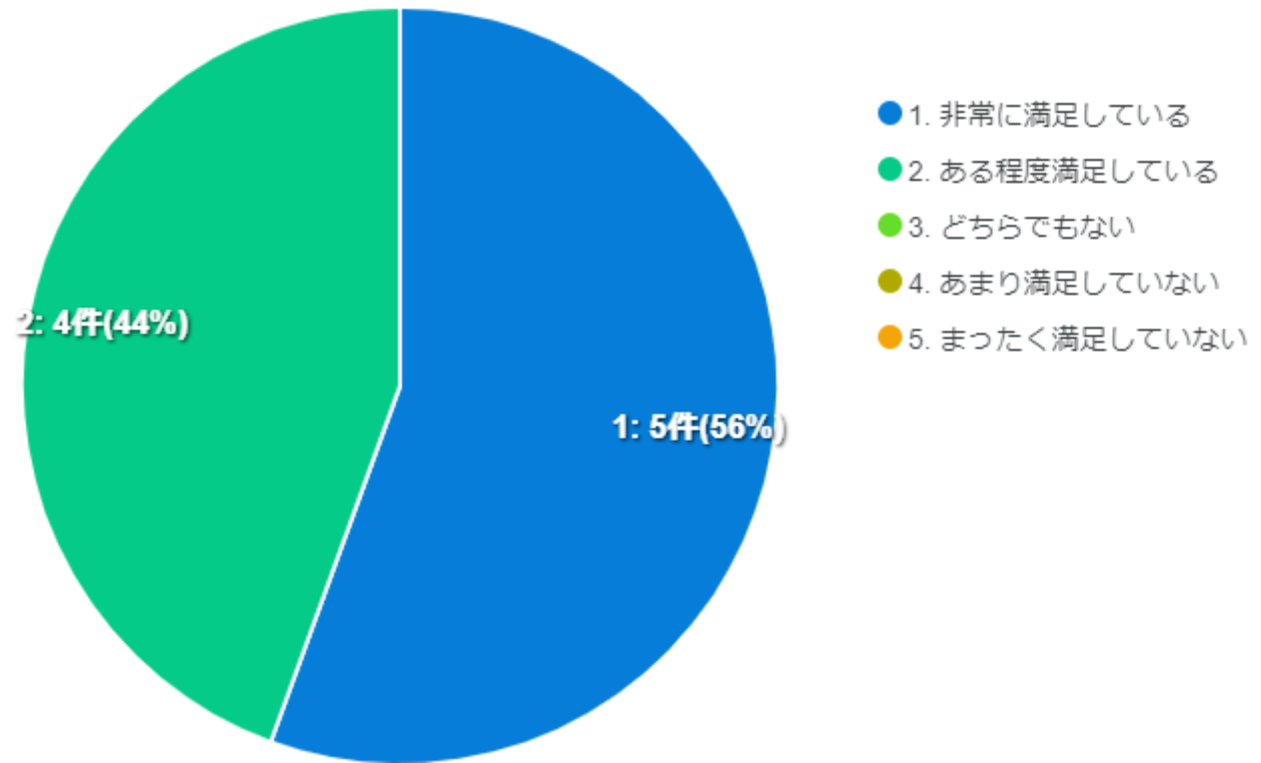
●アンケート回答者数

人数	備考
9人	令和8年1月28日（水）〆切 アンケート回答率：約45%

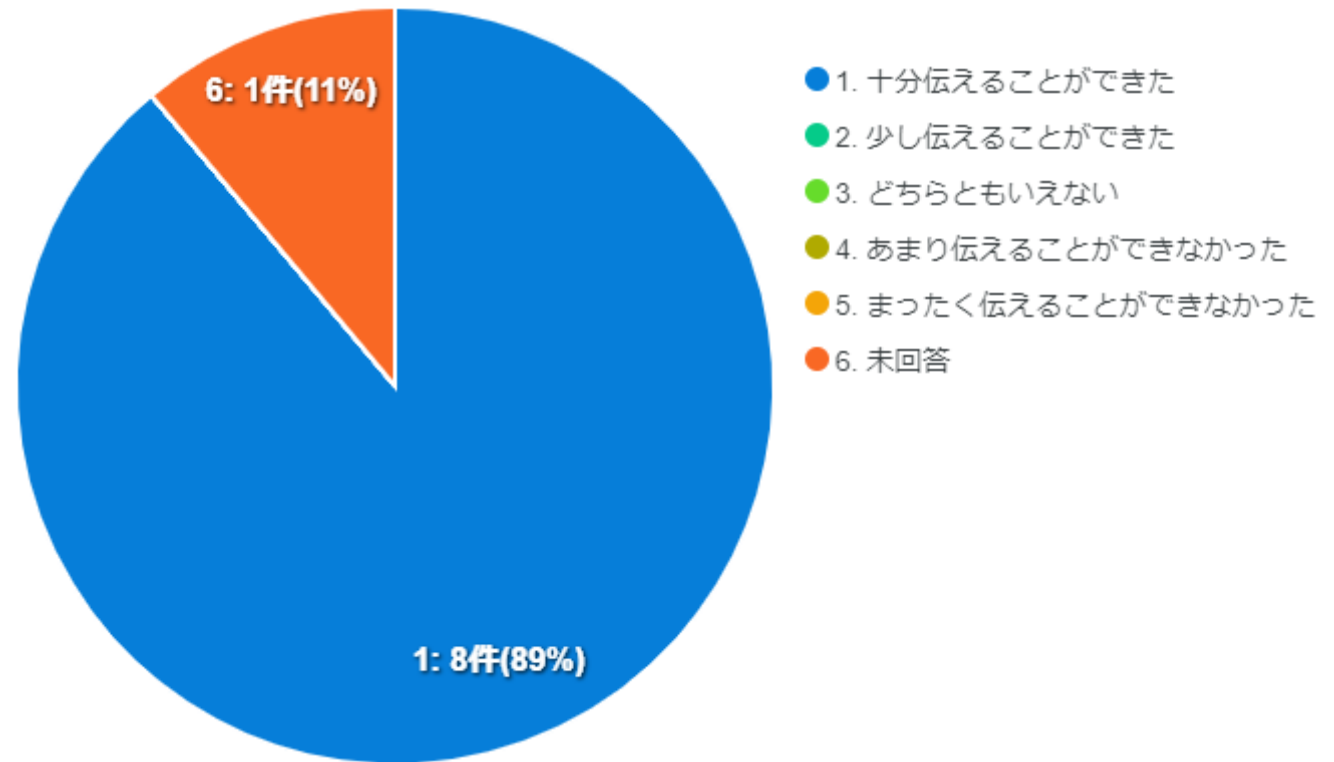
●参加者内訳

中学校名	人数	備考
伊賀市立崇広中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立緑ヶ丘中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立城東中学校	1人	中学生議員 1人
伊賀市立上野南中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立柘植中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立霊峰中学校	3人	中学生議長 1人、中学生議員 2人
伊賀市立島ヶ原中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立阿山中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立大山田中学校	2人	中学生議員 2人
伊賀市立青山中学校	2人	中学生議員 2人

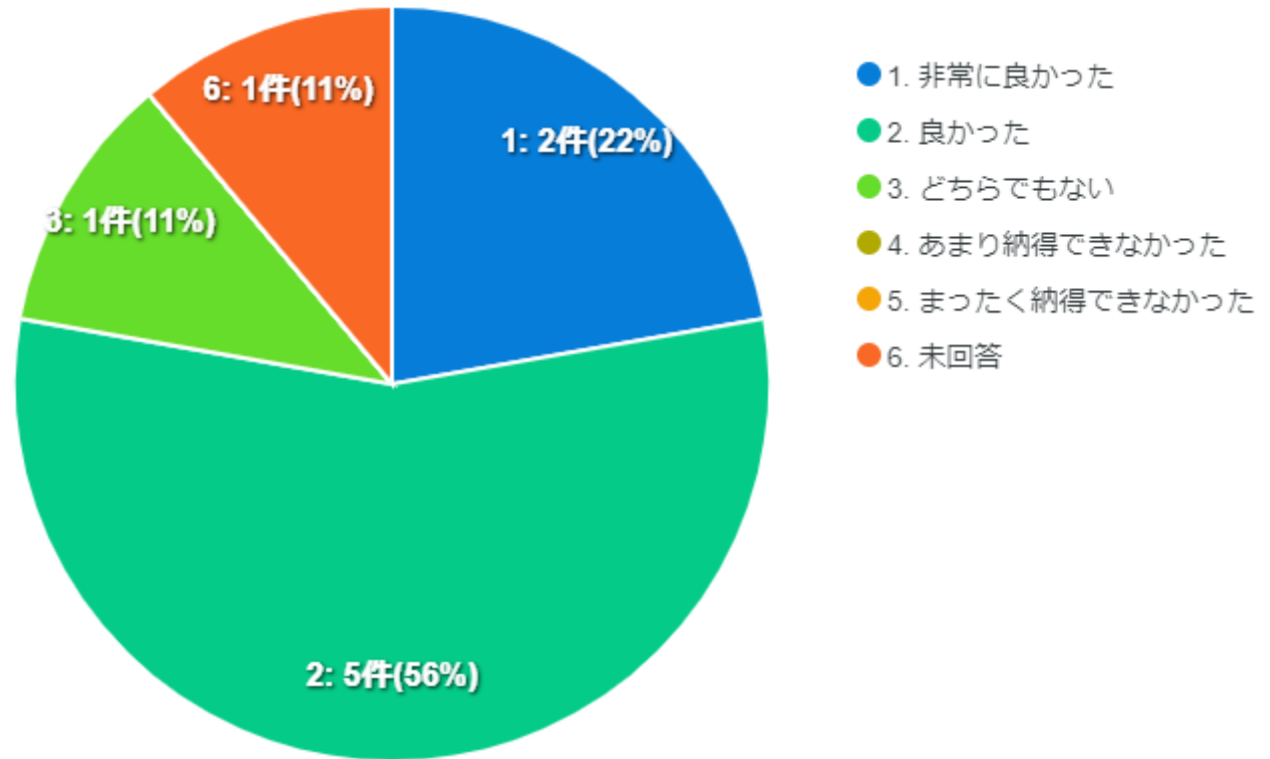
Q 1. 今回参加した中学生議会について自分自身満足していますか



Q 2. 中学生議長を除く中学生議員の皆様にお尋ねします。質問を通して、思いや考えを伝えることができましたか

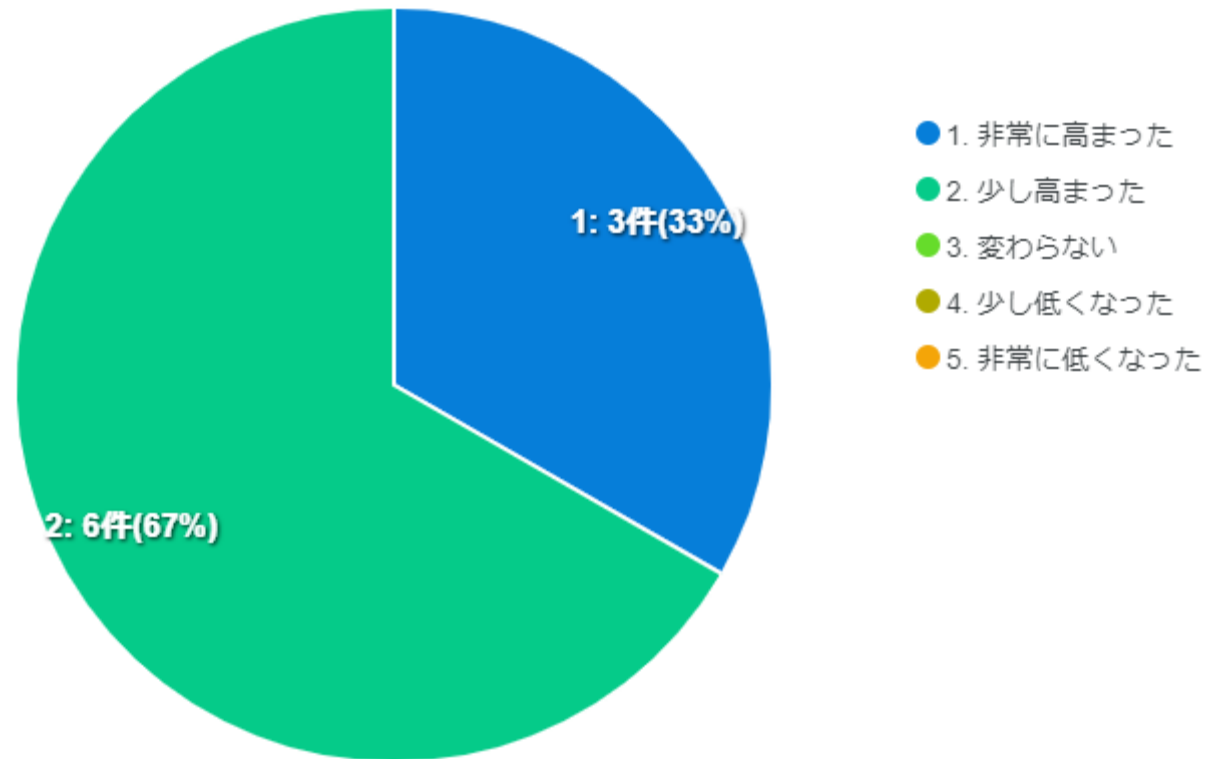


Q 3. 中学生議長を除く中学生議員の皆様にお尋ねします。質問に対する市の答えは
どうでしたか



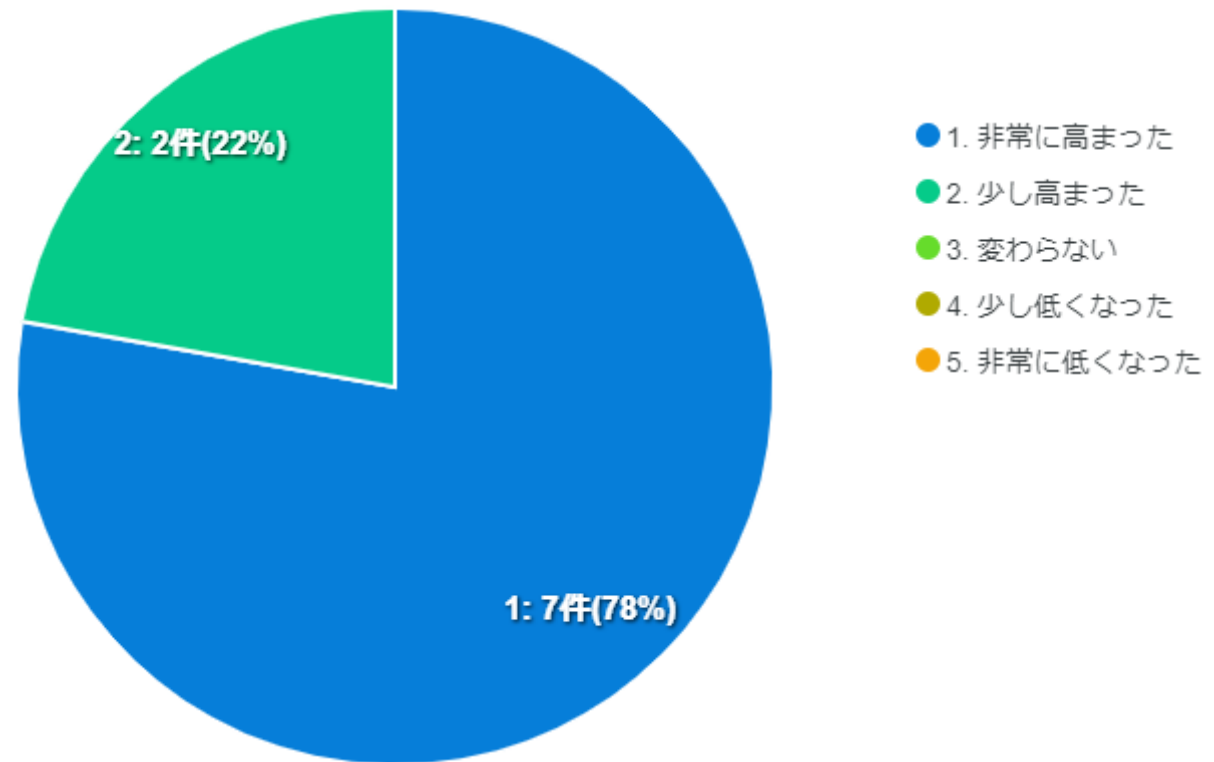
アンケート結果について

Q 4. 中学生議会に参加して、市議会への興味・関心が高まりましたか



アンケート結果について

Q 5. 中学生議会に参加して、伊賀市のまちづくりへの興味・関心が高まりましたか



アンケート結果について

Q 6. 今回の中学生議会についての意見や感想などをお聞かせください

議会に出るまでの数ヶ月の間地図を作ったり、口述書を仕上げたり話し合ったりしました。まずは当日は頑張りが発揮できてよかったです。阿山地区の地図をあらためて作ったことで自分の住んでいる地域の理解も深まりました。地理的な面では面積の広さにくらべ、人口が少ないことや私たちが日々暮らしていて不便だと思う公共交通手段の少なさに繋がっていることも理解できました。その中でも、様々な人がこの地域のために飲食店を経営したり、公園などを充実させたりしていることもわかりました。子供食堂の存在も知り、食堂の開催日に訪問もし主宰の方のお話を聞いたりお手伝いもできて実のある時間になりました。共に頑張った同級生、担当の先生と一つの事に向けて努力する大切も学びました。当日は他の学校の生徒たちから様々な問題が提起され、一つでも私たち中学生の問題を一人の住民の声ととらえ、何かが一歩でも前進し解決することができたらと強く願います。作った地図も、作って終わりではなく、生かすことが大事だと思います。どうしても子供だけではできない部分は大人の力も借りながら、私たち二人がテーマとした内容を伊賀市、阿山地区で現実できるようこれからも前向きに努力を続けたいと思います。私たちは大人が作った社会で当たり前生きてきましたが、これからは作っていくという立ち位置も、意識しながら日々勉強や、中学生の今の生活を楽しくしていきたいと思います。このような機会をいただきありがとうございました。

貴重な体験をして、楽しかったです。このことをクラスの人に伝えたいと思いました。ありがとうございました。

緊張したけど楽しかった。

中学生議会では、以前から気になっていたことを聞くことができ、良かったです。伊賀市の保護猫活動の現状を沢山のの人に伝えることで、このことに関心を持つ人が増え、改善に繋がる、と思いました。

少し緊張したが、市長さんなどたくさんの方に直接質問をして答えてもらうという滅多にない貴重ないい経験になった。

私たちが伝えなかったことを伝えられてすごくよかったなと思いました。そして、その機会をつくってもらえたことがすごく嬉しかったです。私達が知らないところでいろいろと考えてくださっていることがよくわかりました。考えてくださっていることを知らないままているのがすごく残念な気持ちになるので、これから市の取り組みについて知っていこうと思いました。

自分の伝えたい事を伝える事ができたから非常に良かったです。

普段座ることの出来ない議長席に座ることが出来てとても貴重な経験になりました。初めは緊張していましたが、徐々に慣れていって議会をしっかりと進めることが出来たと思います。同年代の人達の市政への質問を聞いていて、自分も同じように感じるが多かったので、代弁してもらっているような感じがしました。伊賀市議会の皆さん、懇切丁寧に教えてくれたので不安を感じることなく、進めることが出来ました。ありがとうございました。市の政策などを深く知ることができ、市議会の雰囲気も肌で感じる事が出来て、市議会への興味関心がとても高まりました。伊賀市議会の皆さま、貴重な機会をいただき、懇切丁寧に教えていただきありがとうございました。稲森としなお市長、肩を揉んでくださり誠にありがとうございました。

今回は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

市の回答はどうでしたかという質問で、どちらでもないと回答した理由は、貴重な経験もさせてもらって、経験を積めたけど、水道水を湯が出るようにするのに、一つの学校あたり、80万円かかると聞かせてもらって、伊賀市の小中学校合わせて、30校ほどあるので、合計2400万円ほど必要になってくるといふことで、莫大なお金はかかりますが、プレミアム付き商品券の予算で、3億円以上使うと聞かしてもらって、3億円が行けるのなら、2400万円も予算としてはいけるのではないかと思ったのでどちらでもないと回答しました。